

聖霊降臨節第11週 主日礼拝

2020年8月9日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏	(新聖歌220)		
招きのことば	『マタイの福音書』24章32~35節	司会者	
開会の賛美	新聖歌3「天地の御神をば」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』13章1~9節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「さばきについての三つの誤解」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌391「皆献げまつり」	—	同
諸報告	.....	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：有志	音響：有志	献金：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集会：笹川清子姉	音響：山崎敬典兄	録画：近伸之牧師 献金：長谷川睦子姉
教会学校	担当：近伸之牧師	聖書：マタイ13:1-23	暗唱聖句：マタイ13:23
第三礼拝	司会：片山浩司兄	音響：近ゆかり姉	献金：有志

説教メモ

- 「さばきは悪人だけに落ちる」という誤解。すべての人間は罪人として生まれ、罪人であることがわからず、永遠のさばきが待っている。もし「悔い改めないなら、みな同じように[=分け隔てなく]滅びます」(3,5節)。
- 「地上での不幸は、罪に対するさばき」という誤解。神は、人を悔い改めに導いたり、信仰を訓練するために、病や災害さえも用いられることがある。しかしそれ自体が罪のさばきではない(ヨハネ9:3;ロマ8:28)。
- 「神は愛だからさばくことはない」という誤解。最後のたとえに出てくる「主人」と「番人」は、神の正義とあわれみを象徴している。神は罪を憎むと同時に人を愛してやまない方。その究極形がイエスの十字架である。

今週の暗唱聖句

「番人は答えて言った。『ご主人、どうか、ことし一年そのままにしてやってください。木の回りを掘って、肥やしをやってみますから。もしそれで来年、実を結べばよし、それでもだめなら、切り倒してください。』」  
(『ルカの福音書』13章8,9節)

個人、団体からの来信(7/29~8/3)

2020年8月9日

教団紙「世の光」第839号/  
新潟聖書学院より「聖ヶ丘通信」第100号ほか/  
村上福音キリスト教会より領収書/「PBA On-Air!」no9

先週の集会出席者数

8/2(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-		
	第一礼拝	男4 女6	※月に一回、書道教室を開催。	
	第二礼拝	男4 女11	8/3(月) 月曜家庭集会	※都合により休会
	第三礼拝	男5 女6	8/5(水) ネヘミヤ祈禱会	
子ども		男児1 女児4	8/7(金) シャベリ場タビタ	※前月の合計平均数 10.6人 3.6人 3.8人
※三部制にして、夕拝は休会			8/7(金) 金曜祈禱会	

諸集会のご案内

※月に一回、書道教室を開催。			
月曜家庭集会	8/10(月・祝)		
新潟山形僚禱会	8/12(水)午後7:30	「祈りのネットワーク」を使います	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	8/14(金)午後1:30	小山千春姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	8/14(金)夜	教会堂	

8/16(日) 聖霊降臨節第12週

第一礼拝	司会：片山勝三兄	音響：有志	献金：沼田佐代子姉
午前8:30~	集会：有志		
第二礼拝	司会：近伸之牧師	音響：小林洋子姉	録画：近伸之牧師
午前10:30~	集会：長谷川睦子姉		献金：渡邊智子姉
教会学校	担当：近伸之牧師	聖書：創世記1:1-2:3	
午後1:00~		暗唱聖句：創世記1:27	
第三礼拝	司会：(調整中)	音響：片山健司兄	献金：佐藤繁実兄
午後2:00~			
教会学校奉仕	8/2[佐藤兄] 8/9[近牧師] 8/16[片山姉] 8/23[佐藤兄] 8/30[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	4, 397, 63		

報告

- 礼拝の感謝  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に刻み、新たな一週間を歩みましょう。
- 教会の管理のため  
ネヘミヤ委員を中心に教会の草刈り作業が行われました。有志の奉仕に感謝します。地域への配慮や証しのために教会内外を整えていることができるようにお祈りください。
- 夏期の移動と守りのため  
本日は旅や帰省の都合でやむを得ず欠席している方々がおられます。ひとり一人の霊性、体調、また交わりが守られますように。
-

1 ちょうどそのとき、ある人たちがやって来て、イエスが報告した。ピラトがガリラヤ人たちの血をガリラヤ人たちのささげるいけにえに混ぜたというのである。

2 イエスは彼らに答えて言われた。「そのガリラヤ人たちがそのような災難を受けたから、ほかのどのガリラヤ人よりも罪深い人たちだったとでも思うのですか。」

3 そうではない。わたしはあなたがたに言います。あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。

4 また、シロアムの塔が倒れ落ちて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいるだれよりも罪深い人たちだったとでも思うのですか。

5 そうではない。わたしはあなたがたに言います。あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。」

6 イエスはこのようなたとえを話された。「ある人が、ぶどう園にいちじくの木を植えておいた。実を取りに来たが、何も見つからなかった。」


7 そこで、ぶどう園の番人に言った。『見なさい。三年もの間、やって来ては、このいちじくの実のなるのを待っているのに、なっていたためしがない。これを切り倒してしまいなさい。何のために土地をふさいでいるのですか。』

8 番人は答えて言った。『ご主人。どうか、ことし一年そのままにしてください。木の回りを掘って、肥やしをやってみますから。』

9 もしそれで来年、実を結べばよし、それでもだめなら、切り倒してください。』



1945(昭和20)年8月9日の午前11時2分、三日前の広島投下に続き、二発目となる原爆が長崎上空で炸裂した。その破壊力はすさまじく、その年の暮れまでに、のべ7万4千人が死亡。さらに7万人に放射能の後遺症が残り、75年経った今も苦しむ続ける人たちがいる。長崎平和公園に設置された平和祈念像は、天を指した右手は「原爆の脅威」、水平に伸ばした左手は「平和」、軽く閉じた瞼は「原爆犠牲者の冥福を祈る」という想いが込められている。今年もこの像の前で平和祈念式典が開催され、全世界に向けた平和宣言がなされる。

 ライフライン 毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



8/15(土)「寄り添いの小みち」堀 肇牧師

臨床パストラル・カウンセラーで大学でも長年教鞭をとってきた堀肇牧師による著書『寄り添いの小みち』が昨年出版されました。この本は、心の悩み、たましいの問題について、著者が自分の心に向き合い、祈りと黙想と思索をするなかでの気づきと洞察が綴られた本です。この本から、私たちの心に寄り添う言葉や、今、コロナ禍にあって疲弊している多くの人の心を癒やすヒントについて、また聖書からの励ましのメッセージを堀肇牧師が語ります。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

